

令和4年 第6回

宮崎市教育委員会（定例会）

会 議 録

令和4年 第6回宮崎市教育委員会定例会会議録

1 日 時 令和4年6月29日（水）13：40～15：00

2 場 所 教育委員会室

3 出席者 【教育長・教育委員】

西田教育長、今門代表教育委員、畠山委員、小林委員

【事務局】

迫田教育局長

（企画総務課）川邊課長、砂田補佐、堀室長、佐藤主任主事、河野主事

（学校施設課）河野課長

（学校教育課）重盛課長

（教育情報研修センター）堀之内所長

（生涯学習課）鳥枝課長補佐

（保健給食課）児玉課長補佐

（文化財課）白坂課長

4 議 題

| 番 号 | 件 名 | 説 明 者 |
|--------|-------------------------------|--------------------------|
| 議案第28号 | 令和4年度一般会計補正予算案の原案について | 教育局長 生涯学習課長 保健給食課長 |
| 議案第29号 | 宮崎市立小中学校通学区域審議会委員の委嘱について | 学校教育課長 |
| 議案第30号 | 宮崎市きよたけ児童文化センター運営委員会委員の委嘱について | 生涯学習課長 |
| 議案第31号 | 宮崎市立佐土原図書館協議会委員の任命について | 生涯学習課長 |
| 議案第32号 | 宮崎市立図書館協議会委員の任命について | 生涯学習課長 |
| 議案第33号 | 宮崎市社会教育委員の委嘱について | 生涯学習課長 |

5 報 告

| 番 号 | 件 名 | 説 明 者 |
|--------|------------------------------|--------|
| 報告第23号 | 令和4年第4回宮崎市議会定例会（6月）の報告について | 教育局長 |
| 報告第24号 | 新型コロナウイルス感染症に係る対応について | 教育局長 |
| 報告第25号 | 令和4年度第1回宮崎市いじめ防止対策委員会の報告について | 学校教育課長 |
| 報告第26号 | 事故等の報告について | 学校教育課長 |

| | |
|----------|--|
| 西田教育長 | <p>それでは定刻になりましたので、ただ今から、第6回教育委員会定例会を開会します。なお、本日は片山教育委員が欠席となっています。</p> <p>本日の傍聴者はありません。</p> <p>会次第「2 会議録署名人の指名」です。本日の会議録の署名人は、私西田と、今門代表教育委員を指名させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p> |
| 委員 | 異議なし。 |
| 西田教育長 | <p>次に、会次第「3 行事報告等」に入ります。</p> <p>1ページをお開きください。(1)教育長報告、(2)委員報告については、記載のとおりです。(3)教育局長報告の「令和4年第4回宮崎市議会定例会」及び、(4)各課行事報告のうち、②学校教育課の「令和4年度第1回宮崎市いじめ防止対策委員会」については、後ほど議事の中で報告します。</p> <p>以上の件で、お気づきになった点やこれからの課題、また感想やご質問等ありましたら、お願いします。</p> |
| 今門代表教育委員 | <p>6月23日に行われた「未来の教室」創造に係るPTAとの意見交換会に参加した感想ですが、大変素晴らしく、深い感銘を受けました。神野教育CIOが聴き手を飽きさせない話し方で進行されていたので、良い雰囲気の中で意見交換が行われました。</p> <p>神野教育CIOは、子どもに「教育する」、「指導する」といった言葉を一切使わず、「伝える」という言葉を使っていらっしゃって、その言葉の使い方が大変新鮮に感じられました。</p> <p>多くの言葉が心に残っていますが、その中でも特に印象深かったのは、「現在の子どもの世界が、数十年後の世間では当たり前のことになっていくのだから、子どもの世界を受け入れるようにする」というものでした。また、「子どもがコミュニティーの中できちんと話し合ってルールを決めた場合、皆で決めたことを大人になっても守っていく」という話もありました。</p> <p>「数十年後には大変な時代になる」と多くの方が言いますが、今回のように対話型・体験型の研修で、具体的に「だから、こうした方がよい」と一歩踏み出したお話が聴ける機会は貴重で、本当に素晴らしく、良い企画でした。</p> <p>また、意見交換会後のアンケートは質問項目が精選されていて、短時間かつ記述式で書けるもので、非常に良かったです。</p> |
| 小林教育委員 | <p>昨年まで教育情報研修センターにいらした加藤先生が、今、住吉南小学校の教頭先生を務めていらっしゃいまして、先日、電話で少しお話ししました。</p> <p>加藤教頭先生が講師となり、家庭教育学級でデジタル的な考え方を取り入れながら、保護者と子ども達が対話したり、あるいは家庭の中で話題にしたりといった、よりデジタルに寄り添った教育をされているそうです。そうした具体的な動きとして浸透し、広がりつつあることを非常に嬉しく思いました。</p> |
| 畠山教育委員 | <p>PTAとの意見交換会では、中学生も何人か参加していて、意見交換会の中で生徒の方が発表する頼もしい場面もありました。</p> <p>神野教育CIOが言われていた「対話を大事にする」ということはPTAの皆様の役に立つものだと思って参加しましたが、私にとっても大いに学ぶところがありました。</p> <p>今後、学校における「未来の教室」が核になって、地域社会の皆</p> |

| | |
|------------|---|
| | に広がり、繋がっていくきっかけになる意見交換会だったのではないかとあらためて感謝したところでした。以上です。 |
| 西田教育長 | <p>それでは、他にないようでしたら、「4 議事」に入らせていただきます。2 ページをご覧ください。本日、議案が6 件です。</p> <p>議案第28号「令和4年度一般会計補正予算案の原案について」は、公開前の案件ですので、こちらについては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項により、非公開としたいと思いますが、いかがでしょうか。</p> |
| 委員 | 異議なし。 |
| 西田教育長 | それでは、これより非公開とします。 |
| 西田教育長 | それでは、ここで非公開を解除します。続きまして、議案第29号「宮崎市立小中学校通学区域審議会委員の委嘱について」事務局から説明をお願いします。 |
| 重盛学校教育課長 | <p>資料の4 ページをお開きください。</p> <p>議案第29号「宮崎市立小中学校通学区域審議会委員の委嘱について」です。</p> <p>宮崎市立小中学校通学区域審議会は、学校の新設や統廃合、大規模な住宅地の開発等により、通学区域の変更を必要とする場合に、委員の皆様のご意見を伺うために設置しているものです。</p> <p>本議案は、宮崎市立小中学校通学区域審議会条例第4条により、5 ページの「別紙」に掲げる12名に対し、委員を委嘱することをお諮りするものです。任期については、同条例第5条の規定により、令和4年7月1日から令和5年6月30日の1年間です。また、女性委員の割合は、41.7%です。説明は以上です。</p> |
| 西田教育長 | ただいまの説明に対し、ご質問はございませんか。 |
| 小林教育委員 | 地域のコミュニティ化や発展といった視点で考えると、少子化の影響で学校の規模も変わってきたことから、地域から何か要望が届いていたり、あるいは課題等もあったりするのではないかと思います。当然、そのあたりも配慮された上で委員を委嘱されていることと思いますが、学校から何か意見等、伺っていることがありましたら、教えてください。 |
| 重盛学校教育課長 | <p>今のところ、校区についての具体的な要望は、学校教育課では伺っていません。通学区域の変更についても同様です。</p> <p>私が今、個人的に校長先生からいただいている情報として、学校運営協議会等において、小規模で校区等の確認をして協議・検討していく段階にはあるかもしれないというご意見があるそうです。</p> |
| 西田教育長 | <p>少しずつそうした課題が見えてきたということでしょうか。</p> <p>他にないようでしたら、議案第29号「宮崎市立小中学校通学区域審議会委員の委嘱について」、ご承認いただけますでしょうか。</p> |
| 委員 | 異議なし。 |
| 西田教育長 | ご承認ありがとうございます。次に、議案第30号「宮崎市きよたけ児童文化センター運営委員会委員の委嘱について」、事務局から説明をお願いします。 |
| 鳥枝生涯学習課長補佐 | <p>資料6 ページをご覧ください。</p> <p>議案第30号「宮崎市きよたけ児童文化センター運営委員会委員の委嘱について」です。</p> <p>提案理由は、委員の任期満了に伴い、新たに委員を委嘱するためです。宮崎市きよたけ児童文化センター運営委員会は、同センターの運営に関し、必要な事項を審議するために設置された附属機関で</p> |

| | |
|------------|--|
| | <p>す。本議案は、令和2年7月1日から任命していた8名の委員が、令和4年6月30日をもって任期が満了になることから、宮崎市きよたけ児童文化センター条例施行規則第3条の規定により、資料7ページに掲載している11名の方を委嘱するものです。</p> <p>任期は、令和4年7月1日から令和6年6月30日までの2年間です。委員11名のうち女性委員は6名で、その割合は54.5%です。説明は以上です。</p> |
| 西田教育長 | ただいまの説明に対し、ご質問はございませんか。 |
| 委員 | なし。 |
| 西田教育長 | 他にないようでしたら、議案第30号「宮崎市きよたけ児童文化センター運営委員会委員の委嘱について」、ご承認いただけますでしょうか。 |
| 委員 | 異議なし。 |
| 西田教育長 | ご承認ありがとうございます。次に、議案第31号「宮崎市立佐土原図書館協議会委員の任命について」、事務局から説明をお願いします。 |
| 鳥枝生涯学習課長補佐 | <p>資料8ページをご覧ください。</p> <p>議案第31号「宮崎市立佐土原図書館協議会委員の任命について」です。</p> <p>提案理由は、委員の任期満了に伴い、新たに委員を任命するためです。宮崎市立佐土原図書館協議会は、同図書館の運営に関し、館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べるなどの役割を担っている機関です。</p> <p>本議案は、令和2年7月1日から任命していた8名の委員が、令和4年6月30日をもって任期満了になることから、図書館法第15条及び宮崎市佐土原総合文化センター条例第4条第2項の規定により、9ページに掲載している委員を新たに任命するものです。</p> <p>任期は、令和4年7月1日から令和6年6月30日までの2年間です。委員8名のうち女性は5名で、割合は62.5%です。説明は以上です。</p> |
| 西田教育長 | ただいまの説明に対し、ご質問はございませんか。 |
| 委員 | なし。 |
| 西田教育長 | 他にないようでしたら、議案第31号「宮崎市立佐土原図書館協議会委員の任命について」、ご承認いただけますでしょうか。 |
| 委員 | 異議なし。 |
| 西田教育長 | ご承認ありがとうございます。次に、議案第32号「宮崎市立図書館協議会委員の任命について」、事務局から説明をお願いします。 |
| 鳥枝生涯学習課長補佐 | <p>続いて、資料10ページをご覧ください。</p> <p>議案第32号「宮崎市立図書館協議会委員の任命について」です。</p> <p>提案理由は、委員の辞任に伴い、その後任の委員を任命するためです。宮崎市立図書館協議会は、宮崎市立図書館の運営に関し、館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べるなどの役割を担っている機関です。</p> <p>本議案は、昨年7月1日から任命していた10名の委員のうち、2名が関係団体の役員交代等により変更になったことから、図書館法第15条及び宮崎市福祉文化公園条例第11条第2項の規定により、11ページに掲載している後任の委員を任命するものです。任期は、残任期間である令和4年7月1日から令和5年6月30日までの1年間です。委員10名のうち女性は4名で、割合は4</p> |

| | |
|------------|---|
| | 0%です。説明は以上です。 |
| 西田教育長 | ただいまの説明に対し、ご質問はございませんか。 |
| 委員 | なし。 |
| 西田教育長 | 他にないようでしたら、議案第32号「宮崎市立図書館協議会委員の任命について」、ご承認いただけますでしょうか。 |
| 委員 | 異議なし。 |
| 西田教育長 | ご承認ありがとうございます。次に、議案第33号「宮崎市社会教育委員の委嘱について」、事務局から説明をお願いします。 |
| 鳥枝生涯学習課長補佐 | 資料13ページをご覧ください。 議案第33号「宮崎市社会教育委員の委嘱について」です。 提案理由は、委員の辞任に伴い、後任の委員を委嘱するためです。宮崎市社会教育委員は、社会教育に関する諸計画の立案や、地域の課題解決に向けた調査研究を実施するとともに、教育委員会からの諮問に応じ、ご意見を述べていただく附属機関です。 本議案は、令和3年7月1日から委嘱していた16名の委員のうち4名が、関係団体の役員の交代等により、任期途中で辞任となるため、宮崎市社会教育委員条例第2条の規定により14ページに掲載している4名の方を新たに後任委員として委嘱するものです。 任期は、令和4年7月1日から令和5年5月31日までです。委員16名のうち女性委員は7名で、その割合は43.8%です。説明は以上です。 |
| 西田教育長 | ただいまの説明に対し、ご質問はございませんか。 |
| 委員 | なし。 |
| 西田教育長 | 他にないようでしたら、議案第33号「宮崎市社会教育委員の委嘱について」、ご承認いただけますでしょうか。 |
| 委員 | 異議なし。 |
| 西田教育長 | ご承認ありがとうございます。以上で、議案は全て承認されました。続きまして、16ページをご覧ください。報告が4件です。 それでは、報告第23号「令和4年第4回宮崎市議会定例会（6月）の報告について」事務局から説明をお願いします。 |
| 迫田教育局長 | 令和4年第4回宮崎市議会定例会について報告します。 本日配布している資料の「令和4年第4回宮崎市議会定例会の概要（報告第23号 別紙1）」をご覧ください。6月市議会定例会については、6月6日（月）から6月22日（水）までの日程で開催されました。 まず、一般質問ですが、教育委員会に対し、13名の議員から58の質問をいただきました。 いただいた質問は、別紙2のとおりです。主なものとして「運動部活動の地域移行について」、「コミュニティ・スクールについて」、「不登校対策について」などの質問がありました。 次に、議案の状況について、提出議案をご覧ください。 今回の教育委員会関連議案は、議案第69号「令和4年度宮崎市一般会計補正予算（第5号）案」です。議案の詳細は前回の教育委員会定例会でご説明していますので省略しますが、原案のとおり可決されています。 続きまして、提出報告についてご説明します。 教育委員会関連報告については、企画総務課において小中学校に不織布マスクを購入しましたが、新型コロナウイルス感染症や悪天 |

| | |
|----------|--|
| | <p>候の影響等の物流遅延により、年度内の納品ができなくなり事故繰越となったものです。なお、不織布マスクの小中学校への納品は、令和4年4月5日に全て完了しています。</p> <p>最後に、議案の可決にあたり、文教民生委員会委員長報告の中で意見・要望がありましたので、要約してご報告します。</p> <p>「那珂小学校屋内運動場改築事業」について、本事業は、建築資材等の高騰により、工事費の所要額の増額と合わせて、体育用具保管用の仮設総合棟の設置について補正予算の要求をしたものですが、勉強会や常任委員会において見直し等の意見がありまして、当局において「既存の建物内を整理することで仮設倉庫の規模を必要最小限に縮小できる」と説明したのですが、委員長報告において、「必要な工事等について十分内容を検討した上で事業を構築されたい。また、設計内容が適切であるか、精査する方法についても検討されたい」との意見・要望がありました。</p> <p>6月市議会定例会についての報告は以上です。</p> |
| 西田教育長 | <p>ただいま説明のありました、報告第23号について、ご質問はありませんか。</p> <p>3名の議員から、運動部活動について、今後の方針に関する質問がありました。スポーツ庁から3年後に土日の運動部活動を地域移行するという話が出ているため、それに対して、市としてどうするか、今年度中に検討を行う会議を実施すると回答しました。国、県の方で具体的な方針が定まっていませんので、市としても今後の動向を注視しながら進めていく形です。</p> <p>他に何かお聞きしたいことがありましたら、どうぞ。</p> |
| 今門代表教育委員 | <p>部活の地域移行についてです。昨日、生目中学校に学校訪問に行った際に、校長先生に同じような質問をされて、そうした流れになっていることに少し戸惑われているようでした。</p> <p>指導者が見つかるのか、生徒が負担する経費が発生するのではないか、と様々な心配をされておりました。働き方改革には繋がるけれども、まだ課題があるのではないかと感じました。</p> |
| 西田教育長 | <p>他にないようでしたら、次に、報告第24号「新型コロナウイルス感染症に係る対応について」、事務局から説明をお願いします。</p> |
| 迫田教育局長 | <p>報告第24号「新型コロナウイルス感染症に係る対応について」ご説明します。本日お配りしている「当日配布 報告第24号 別紙1」をご覧ください。</p> <p>「1. 小中学校における感染拡大防止対策について」です。</p> <p>「小中学校及び教育委員会事務局における感染確認状況について」は、別紙2をご覧ください。</p> <p>令和4年5月23日から6月26日までの感染状況についてまとめています。5月23日以降は、64校で児童366名、生徒200名、教職員16名、事務局職員2名の計584名の感染が確認されています。64校の内訳は、小学校40校、中学校24校です。</p> <p>次に、臨時休業及び学年閉鎖についてですが、臨時休業等を行った学校はありませんでした。</p> <p>次に、学級閉鎖です。「4 学級閉鎖」の表のとおり5月23日以降も、複数のクラスで学級閉鎖が続いています。</p> <p>続きまして、感染者集団（クラスター）の確認状況ですが、5月23日、6月15日、6月27日と3件の感染者集団が確認されたところです。</p> |

| | |
|----------|---|
| | <p>あらためて別紙1をご覧ください。</p> <p>「2. 新型コロナウイルス感染症に係る対応について」です。</p> <p>学校における対応については、6月20日に行われました臨時記者会見で市長からも説明を行ったところです。</p> <p>学校生活・部活動については、後ほど「3 教育所管施設の対応について」の部分で説明します。マスク着用について、登下校時、体育の授業、運動部活動の活動中の場面では、熱中症対策を優先し、マスクを外すよう指導することとしました。</p> <p>次に、給食について、「机を向かい合わせにしない」、「大声での会話を控える」など、机の配置や飛沫を飛ばさない等の工夫を行うことで声を抑えての会話は可能としたところです。</p> <p>続きまして、「3 教育委員会所管施設の対応について」です。</p> <p>6月20日に医療警報が解除されましたことから、20日以降の対応について説明します。</p> <p>表の右側に、6月20日以降の対応を記載しています。小中学校については、感染症対策を行った上で、通常の活動を行うこととしたところです。ただし、学校の感染状況や実情に応じて、学級閉鎖や給食後下校、時差登下校、帰宅後のオンライン授業・学習も実施することとしています。</p> <p>また、授業内容や今後の行事については、感染症対策を行った上で実施を検討することとし、参観日や運動会、修学旅行等は、原則実施することとしています。部活動は、可能な限り感染症対策を行った上で通常の活動を行うこととしたところです。</p> <p>その他の施設についてですが、図書館については、引き続き座席の間隔を1m以上確保し、座席を制限した上での開放を継続しますが、大淀川学習館、中央公民館で行っていた一部利用制限については、制限を解除したところです。</p> <p>なお、先日の市長臨時記者会見で使用された資料のうち、小中学校に関するものを「当日配付6/20市長臨時記者会見資料（抜粋）」として準備していますので、参考までにご覧いただければと思います。資料の説明は以上です。</p> |
| 西田教育長 | ただいま説明のありました、報告第24号について、ご質問はございませんか。 |
| 委員 | なし。 |
| 西田教育長 | 他にないようでしたら、次に、報告第25号「令和4年度第1回宮崎市いじめ防止対策委員会の報告について」、報告第26号「事故等の報告について」ですが、これについては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項により、非公開としたいと思いますが、いかがでしょうか。 |
| 委員 | 異議なし。 |
| 西田教育長 | それでは、ただいまより、非公開とします。 |
| 西田教育長 | それでは、ここで非公開を解除します。 次に、「5 その他」に移らせていただきます。 先月27日に行われました第5回定例教育委員会の議案に関して、事務局から報告がありますので、説明をお願いします。 |
| 川邊企画総務課長 | A3の資料をご覧ください。前回の令和4年度第5回定例教育委員会で諮られた議案について、別紙資料に誤りがありましたので、訂正します。 第5回定例教育委員会、議案第21号で任命された学校運営協議 |

| | |
|----------|--|
| | <p>会委員について、氏名の間違いがありました。</p> <p>宮崎東中学校区学校運営協議会委員のうち1名について、前回の議案の中で変更前の方の氏名で掲載をしていました。大変申し訳ございませんでした。正しくは、資料のとおりとなりますので、訂正をお願いするものです。説明は以上です。</p> |
| 西田教育長 | ただいまの説明について、ご質問はございませんか。 |
| 委員 | なし。 |
| 西田教育長 | 他に、委員の皆さまから情報提供等がありましたら、お願いします。学校訪問について、お伺いしたいのですが。 |
| 今門代表教育委員 | <p>先日、1時間ほど、田野小学校を訪問しました。田野小学校は、学力向上について真剣に取り組んでいまして、実際に昨年度より少し成績も向上したそうです。「一つのこと、決めたことを皆で徹底してやろう」といった校長先生の熱い思いを教職員が受け止めて、皆で取り組まれていました。</p> <p>また、生目中学校も訪問しました。生目中学校の校長先生はご自身の考えをしっかりと持っていらっしゃるって、前例をそのまま踏襲せず独自性を強く出している、良い傾向にあると感じたところです。</p> <p>授業を見学していたところ、小学校ではタブレットがよく活用されていましたが、中学校では児童生徒に考えさせる場面であってもあまり活用されていないと感じました。</p> <p>中学校は、いわゆる教授型授業で、一方的に知識を教えているという印象でした。現代でわからないことはパソコンで調べればよいのですが、パソコンで調べるにしても知っているに越したことはないわけで、知識もやはり大事です。しかし、昨日見た限りでは、中学校では生徒自身が考えたり、調べたりする様子が見られませんでした。先生だけが話している時間が多かったです。小学校では、子どもと一緒に考えている時間が設けられていました。しかし、中学校の方が1時間で取り扱う学習内容が非常に多く、大事だとと思われるところをまず教えないといけないので、生徒が考える時間を設けると間に合わないのかもしれないかもしれません。</p> <p>私は、一番後ろの席に座って、授業の様子を見学しました。生目中学校の生徒は非常に真面目で、後ろの方に座っている子ども達も身を乗り出して先生の話を聴いていました。昔の学校では、前から3、4列目ぐらいまでの生徒は先生の話のしっかりと聴いているけれども後方席の生徒はあまり聴いていない、ということもありましたが、昨日はそのような様子は見られませんでした。</p> <p>先生が立つ位置など様々な工夫をして、後ろの席の生徒にも注意を向けていると思いました。</p> <p>また、子ども達は一生懸命授業に臨んでいましたので、その学習態度に感心しました。</p> |
| 畠山教育委員 | <p>私は大宮小学校に学校支援訪問に行きました。900名を超える児童数でしたがけれども、子ども達が非常に落ち着いていて、先生の話をよく聴いていました。</p> <p>特に一年生はしっかりと授業を受けていて、皆がタブレットも上手に操作していたので、大変頼もしく感じました。</p> <p>校長先生も非常に元気のよい方で、他の先生方とチームになって様々なことに取り組んでいる様子を嬉しく思いました。訪問したのはまだ1校ですけれども、他の学校はどうだろうか、学校での格差というものはないだろうかという点を心配しているところです。</p> |

| | |
|-----------------|--|
| | <p>また、今後の学校支援訪問でも、他校の様子を拝見したいと思っています。以上です。</p> |
| 今門代表教育委員 | <p>これまでの学校訪問では、多くの時間を取って、ゆっくりと様々な教室や授業の様子を見学できていました。</p> <p>しかし、最近では学校を訪問して校長先生のお話を20分程度伺った後、すぐに授業の様子を何分かおきに見学して、先生方と話し合いをします。後半20分は指導主事の先生方と協議を行うのですが、それほど長い時間ではなく、以前のようにまず1時間程度の研究会を行って、その後に様々な話をするといった流れから変わったこともあり、慌ただしく感じています。</p> <p>また、私が教育委員になってから、地震に関する研修会や防災の研究会に出席したことがあり、東北から来られた講師の先生から様々なお話を伺いました。そのお話が常に頭の中にあって、学校を訪問した際には、南海トラフ地震等が発生した際に物が落ちてきて子どもが怪我をするような危険がないか、特に図書館などでは高いところに本が置いていないかといった点に注目しています。昨日の訪問の際に、美術室を見たら石膏像が棚に多く置いてあって、地震があればすぐに倒れてしまうだろうと心配になったところでした。</p> <p>過去に、地震の際に学校でテレビが落ちてきて子どもが怪我をしたという事例もありました。学校でもいつ何があるかわからない、そうした防災面の視点も持たないといけないと思います。</p> |
| 西田教育長 | <p>今日、事務局内部でも学校での安全に関する話をする機会を設けたところでした。非常に大切な視点だと思います。</p> <p>また、パソコンやタブレットの活用については、小学校と中学校や、学校間での格差があるといった状況なのでしょうか。</p> |
| 堀之内教育情報研修センター所長 | <p>そうですね。情報教育については、教育情報研修センターから情報教育アドバイザーを派遣しています。小学校の方はよく授業でアドバイザーが活用されているようですが、中学校の方ではなかなか活用されず声がかからないという話を伺います。</p> <p>中学校側での活用を進めてくださいという案内はしているところです。</p> |
| 西田教育長 | <p>現在、そのような状況にあるということですね。また様々な学校の様子を見ていただきながら、情報交換できるとさらに気付きが出てきて、良い方向に進むかと思えます。</p> |
| 畠山教育委員 | <p>先生方が授業をされる際、授業の充実のために教材準備など様々な取り組みでいらっしゃると思います。現在、恐らく1人ひとりがそれぞれ準備をされているのではないかと思います。今、デジタル化が進んでいるわけですから、成功例の教材を先生方が共有して授業を行い、なるべく個別に準備をしなくて済むように時間の節約ができる取組を行うと、働き方改革に繋がるのではないかと感じていたところでした。</p> <p>とてもわかりやすい、様々な準備をされた授業を見せていただいていると思いますが、先生方がそれぞれ個別に準備するのは大変でしょうから、皆で共有できる仕組みがあると、もっと先生方に余裕が生まれて、様々な場面で負担が軽減できるようになるのではないかと思います。</p> |
| 重盛学校教育課長 | <p>畠山教育委員のご指摘を受けて、学校教育課から、そうした取組を進めようという積極的なアピールが足りていないと反省したところでした。各学校にその手法を委ねてしまっていますが、恐らく、ワークシートを共有したり交換したりということ、教科単位で実</p> |

| | |
|----------|---|
| | <p>践できている学校もあると思います。</p> <p>働き方改革に繋がりますし、より良い授業の提供等といった利点もありますので、また校長会等で今回のようなご意見をいただいたことを添えて、より周知できるように伝えていきます。</p> |
| 今門代表教育委員 | <p>学校訪問で校長先生からお伺いしたのですが、先生方が非常に仲が良い学年では情報が共有されているけれども、先生同士で互いに對抗心がある学年もあるそうで、この場合、先生方の仲が良い学年の子ども達は学力テストの結果もそうでない学年の子ども達より明らかに良いとおっしゃっていました。</p> <p>いかに先生達が仲良くしていくかという点は校長先生も気をつけなくてはいけないけれど、様々な先生方がいらっしゃいます。</p> <p>難しいことだけれども、皆が協力していくことがいかに大切であるかを実感できる良い雰囲気づくりが必要なのでしょうか。</p> |
| 小林教育委員 | <p>つい先日まで教育実習生がお世話になっていた関係で伺ったのですが、ロイロノートに各学年のスペースを意図して設け、授業終了後に自分が良かったと思うカードをそのスペースで共有するという取組を共通理解として実践している学校があったそうです。</p> <p>この取組は、学校C I Oである管理職の先生から提案して進められたそうです。なかなか学級担任同士が会話する機会もないものですから、O J T（オンザジョブトレーニング）もしっかり時間かけて取り組まないと厳しいけれども、日常的にこのような用意をしておくことで、良いものが共有できるという話を伺いました。</p> <p>このように、学校によってはいわゆるクラウド化された事業支援システムを先生方が自分達の情報共有の手段として上手に使っている事例もあるようです。</p> <p>先ほど住吉南小学校の話をご紹介しましたように、皆の背中を押す人に学校でリーダーシップを発揮していただいて、そうした前向きな提案が出されることで随分と状況が変わっていくのではないかと思います。</p> <p>教育委員会でも、皆がまとまって、同じ方向に向かっていく姿が見られます。学校もそうした人が全体をまとめていくような場であって欲しいと願うばかりです。</p> |
| 西田教育長 | <p>確かにそうですね。ご感想ありがとうございました。</p> <p>他にないようでしたら、「6 次回教育委員会」について、事務局から説明をお願いします。</p> |
| 川邊企画総務課長 | <p>次回定例会は、令和4年7月20日（水）、13時40分から教育委員会室において開催したいと考えていますので、よろしくお願ひします。</p> |
| 西田教育長 | <p>ただ今説明のありました日時で、次回の定例会を開催しますので、よろしくお願ひします。続きまして、「7 行事予定」について、事務局から説明をお願いします。</p> |
| 川邊企画総務課長 | <p>(行事予定説明)</p> |
| 西田教育長 | <p>ただいまの説明に対し、ご質問はございませんか。以上をもちまして、第6回定例会を終了します。</p> |